

# 建築士

K E N C H I K U S H I



2026  
March

Vol.75 No.882

# 3



**特集1** 令和7年度 第34回 全国女性建築士連絡協議会(やまがた大会)報告

**特集2** 2025年第16回 高校生の建築甲子園

この人に聞く

円城 新子 氏 株式会社ユニオン・エー 代表取締役、『ハンケイ 500m』編集長

# CONTENTS

# 建築士

KENCHIKUSHI

3

2026 March  
VOL.75 No.882

## 9 特集1 令和7年度 第34回 全国女性建築士連絡協議会(やまがた大会)報告

9	委員長挨拶	石貫 方子
10	やまがた大会を終えて	村山 紀子
11	基調講演1 ウッドチェンジからウッドリターンの理由	講師/瀬野 和広 氏
13	基調講演2 山と地域と未来をつなぐ建築の可能性	講師/鍋野 友哉 氏
15	被災地報告・活動報告	[山形県] 山形県北部豪雨災害 被災地からの報告 古川 美紀 [石川県] 令和6年1月 能登半島地震、令和6年9月 奥能登豪雨 被災地報告 山田 文恵 [福島県] 幻(仮)の『第1回 福島県建築士のつどい』をやってみた。 阿部 治江 [兵庫県] 阪神淡路大震災から30年 山本 和代

## 17 分科会報告

- [A分科会] 自分ごととして「避難所運営を考える」。～避難所運営ゲーム(HUG)を通じて
- [B分科会] 古民家復権作戦
- [C分科会] ちびっこ「ちょこっとプランニング」
- [D分科会] 「介護保険制度における住宅改修の適正化に関する業務」について
- [E分科会] 建築士の役割を一般の方にわかりやすく伝える ～林業木材産業との協働の中で～
- [F分科会] 建築士としての「防災」を今、考える
- [G分科会] 伝統と未来をつなぐ古民家再生



## 20 エクスカーション報告

- [Aコース] 文翔館とコパル見学
- [Bコース] 羽州街道をめぐる上山
- [Cコース] 慈恩寺散策と道の駅寒河江
- [Dコース] 将棋の書き駒・紅花染め体験と天童木工本社ショールーム見学
- [Eコース] 銀山温泉本館古勢起屋(登録有形文化財)体験一泊

## 25 特集2 2025年第16回 高校生の建築甲子園

25	総評	横内 敏人
26	受賞作品紹介	優勝 [群馬県] 群馬県立桐生工業高等学校 坂口安吾に馳せる 続・墮落の間 準優勝 [石川県] 石川工業高等専門学校 暁の縁側がつなぐ町の暮らし 審査委員長特別賞 [愛知県] 愛知県立愛知総合工科高等学校 和結の間 ～動線は、和のぬくもりに包まれて～ 教育・事業本委員長特別賞 [静岡県] 静岡県立天竜高等学校 空と和の軌跡 一天空集落の価値を再編する家一 青年委員長特別賞 [富山県] 富山県立富山工業高等学校 和のかたち ～ひと間がつなぐ文化～ 女性委員長特別賞 [神奈川県] 神奈川県立向の岡工業高等学校 座でくつろぎ、壁で学ぶ ～畳階段と本棚のある住まい～ まちづくり委員長特別賞 [鹿児島県] 鹿児島県立加治木工業高等学校 彼女の心を繋ぐ家 ～一人リノベーション×フレキシブルなレール走行式リフト～
	優秀賞	[青森県] 青森県立弘前工業高等学校 豊かな時間を流す [栃木県] 栃木県立宇都宮工業高等学校 水鏡庵 歴史の息づく水盤と喫茶去の交流空間 [群馬県] 群馬県立高崎工業高等学校 灯り・騒り・薫り ～ふるさと和室のまち～ [岐阜県] 岐阜工業高等専門学校 つる、つながる。 [和歌山県] 和歌山県立和歌山工業高等学校 和室で広がる地域と交流 ～つながる人々～ [熊本県] 熊本高等専門学校 広がる和室 ～絵本により内にも外にも広がる和室～
	奨励賞	43校



## 【今号の表紙】

### 都市風景から学ぶこと 「歩く」「たたずむ」「集う」 第3回

アートのある倉庫街 一高雄の駁二芸術特区ー 上西 明

## 2 オピニオン

- 私とヒノキ人工林との関係(3)  
ヒノキ製材を横架材で活用 安田 年一  
ひとりひとりが建築とまちをつくっている 所 千夏  
「伝建」巡りの心情(3) 三好 定和  
多摩NTの団地リノベ事例(3) 小野澤 裕子

## 4 この人に聞く 第207回

半径500mのエリアで情報を集め発信する [聞き手] 北尾 靖雅  
地域情報誌

円城新子 氏

## 8 北から南から

- 東京 ネットワークとまちづくり 岸本 裕子  
富山 【かぐてんぼう隊とやま】の活動について 富樫 久美子

## 23 Topics

七島蘭刈取りツアー(大分県国東市)+ 畳縁工場 黒田 幸弘

## 40 旅から旅絵 第147回

散策とスケッチー1 増沢 幸尋

## 連合会からのお知らせ

- 41 第6回 日本建築士会連合会 建築作品賞 応募要項
- 57 監理技術者講習(オンデマンド講習)のご案内

## 54 News Clip

## 55 イベント・新製品のご案内

## CPD 講座

- 42 和室を巡る 第9回  
漢学に根ざす和室…………… 藤田 盟児
- 46 旧外地の建築規制と都市計画 第3回  
新京の都市計画…………… 五島 寧
- 50 現代の建築生産における情報の流れ 第1回  
木造軸組のプレカットにおける機械の  
限界を超えた手工業的適応力…………… 林 盛

本会の CPD 認定プログラムはホームページで日々更新しています

<https://www.kenchikushikai.or.jp>



## 自民品確議連が国交相に要望書、 労務単価引き上げを

自民党の「公共工事品質確保に関する議員連盟」(会長・梶山弘志衆院議員)の幹部が1月22日、東京・霞が関の国土交通省に金子恭之国交相を訪ね、建設産業の担い手の処遇改善と円滑な施工確保に向けた要望書を提出した。昨年12月に完全施行した第3次担い手3法に基づき担い手の中長期的な確保・育成に取り組む必要性を強調し、公共工事設計労務単価と設計業務委託等技術者単価の引き上げを重点的に要望。請負契約での労務費の確保や技能者の賃金行き渡りの推進も合わせて求めた。要望には梶山会長と副会長の小淵優子衆院議員、事務局長の宮内秀樹衆院議員、事務局次長の見坂茂範参院議員が参加。▽設計労務単価・技術者単価の引き上げ▽国土強靱化の着実な推進▽建設産業の担い手確保の取り組みの推進▽公共工事の円滑な施工の確保の徹底▽賃上げ推進に向けた「総合評価方式における賃上げを実施する企業に対する加点措置」の適切な運用-の5項目を要望した。

## 日空衛、働き方改革行動計画で 第3版策定

日本空調衛生工事業協会(日空衛、藤澤一郎会長)は、働き方改革をさらに進めるための「働き方改革の推進に関する行動計画(第3版)」を策定した。2025年3月策定の第2版を改定。29年度までを目標とし、新たに会員企業を対象にした年次有給休暇の取得率や勤務間インターバル制度の導入割合、労働生産性の向上で数値目標を定めた。1月21日に東京都内で開いた理事会で決めた。新計画では昨年7月に実施したフォローアップ調査の結果を反映した。年次有給休暇の取得率70%以上を目指す。終業から次の始業まで十分に間隔を空ける勤務間インターバル制度の導入は60%以上を目標とした。労働生産性は25年度比で9%向上を掲げる。

## 国交省、ASP活用範囲を順次拡大

国土交通省は建設工事の施工管理や監督・検査に用いる電子データを受発注者間でやりとりする情報共有システム(ASP)の活用範囲を拡大する。現場立ち会いなどの日程調整を効率化する仕組みを2026年度の初めごろまでに運用開始する予定。複数の工事で受注者がそれぞ

れ異なるASPを利用していても、発注者のスケジュールを共有し日程のすり合わせができるようにする。工事関係書類の様式をデジタル化し、施工管理ソフトなどからデータのまま提出できるような仕組みの検討も26年度に始める。国交省は関係団体とつくる「監督支援システム検討会」で、デジタルデータの活用による書類削減や施工管理・監督・検査の効率化への方向性を議論している。検討会には日本建設業連合会(日建連)と建設情報共有システム協会(CISSA)、施工管理ソフトウェア産業協会(J-COMISIA)が参加する。

## メガソーラー適正設置へ環境整備、 土木建築第三者機関が基準適合性 確認

政府は、大規模太陽光発電所(メガソーラー)を適正に導入するための環境整備を進める。関係閣僚会議がまとめた対策パッケージに沿って、環境省と経済産業省は通常国会中に環境影響評価(環境アセス)の審査や実効性の強化に関する検討結果をまとめ、環境影響評価法施行令などの改正に反映する。経産省は10キロワット以上の太陽電池発電設備について土木建築で専門性のある第三者機関が技術基準への適合性を確認する仕組みを整える。メガソーラーは急速に導入が進む中で、地域との共生が問題になったり、不適切な事案が出てきていたりもする。政府は2025年12月の大規模太陽光発電事業に関する関係閣僚会議で対策パッケージを決定し、関係省庁が連携して対応することを確認した。地上設置のメガソーラーに対する支援を27年度以降から廃止することや、公共インフラ空間への展開を念頭に置いたペロブスカイト太陽電池の研究開発・実証への支援などを検討していく。

## 自民品確議連が総会、 労務費行き渡りの課題解消へ

自民党の「公共工事品質確保に関する議員連盟」が東京・永田町の自民党本部で1月20日に総会を開き、公共工事設計労務単価のさらなる引き上げを主要な要望項目とする申し入れ書を、国土交通相に近く提出することを決めた。総会では昨年12月に完全施行した第3次担い手3法の運用状況も確認し、地方自治体発注工事で適正な労務費の行き渡りが難しい制度面の課題なども話題に上った。梶山会長は業界側の意見を聞く場を増やすなど、今

後の法改正も視野に「次の手を考えていきたい」と意欲を示した。総会では国土交通省が建設業関連の政策動向を報告。建設関連団体の要望も聞いた。各団体は設計労務単価の引き上げを共通して要望。日本建設業連合会(日建連)は時間外労働の上限規制で働き方の柔軟性が失われている実情なども説明し、今後の制度改善に議連の支援を求めた。全国建設業協会(全建)は公共工事の予定価格制度が労務費の行き渡りを発注段階で阻んでいるとして見直しを訴えた。

## インフラメンテ大賞決定、 堀口組(北海道)に内閣総理大臣賞

政府は1月20日、社会資本のメンテナンスの優れた取り組みや技術開発を表彰する第9回「インフラメンテナンス大賞」の受賞者を決めた。内閣総理大臣賞には、堀口組(北海道留萌市、堀口哲志社長)による「豪雪地の交通インフラ維持を図る除雪支援の取組」を選定し、首相官邸で表彰した。同社は巡回の省人化や除雪出動判断へのAI利用、生体情報からの疲労判定など、安全性と働く人の安心感に配慮した活動を実施。持続可能な働き方とインフラの維持を実現する取り組みとして高く評価された。国土交通省とともに総務、文部科学、厚生労働、農林水産、経済産業、環境、防衛の各大臣賞など44件の受賞者も決まった。

## 全建会員、労務費の転嫁着実に実施

全国建設業協会(全建、今井雅則会長)が実施した会員企業に対する労務費の転嫁に関する調査で、発注側(委託元)と受注側(委託先)との取引で価格転嫁の協議や単価変動分の価格反映が着実に実施されていることが分かった。委託先との取引で「サプライチェーン(供給網)全体での適正な価格転嫁を行うことを意識して、要請額の妥当性を判断している」割合は9割弱となった。「労務費等の適切な転嫁の実施状況」のフォローアップ調査は、2025年12月2~10日に実施した。都道府県建設業協会の会員533社から回答を得た。内閣官房と公正取引委員会(公取委)が策定した「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」と、全建が定めた「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する自主行動計画」の実施状況を基に調べた。25年5月に実施した前回調査結果と比較した。

## 第12回企画展

## 堀口捨己と谷口吉郎

— 茶室に魅せられた建築家 —

**概要** 国立近現代建築資料館所蔵の堀口史料と谷口建築設計研究所所蔵の谷口史料を中心に、20世紀の日本文化を再読し、戦後の和風建築を牽引した二人の建築家の歩みを辿る

**会期** 5月31日(日)まで、9:30～17:00(入館は16:30まで、月曜、月曜が休日の場合は直後の平日休館)

**観覧料** 一般1,000円

**会場・問合せ** 谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館

石川県金沢市寺町5-1-18

tel 076-247-3031

kenchikukan@kanazawa-museum.jp

<https://www.kanazawa-museum.jp/architecture/index.html>

## 今治市伊東豊雄建築ミュージアム展覧会

## 再び、大三島を元気にしよう!

**概要** 大三島をもう一度元気にするため、私達は幾つかの大学研究室のチームと協力

**会期** 9月24日(木)まで、9:00～17:00(月曜、祝日の場合は翌日振替、年末)

**観覧料** 一般840円

**会場・問合せ** 今治市伊東豊雄建築ミュージアム

愛媛県今治市大三島町浦戸2418

tel 0897-74-7220

info@tima-imabari.jp

<https://www.tima-imabari.jp/>

## 美しいユートピア

## 理想の地を夢みた近代日本の群像

**概要** 暮らしにまつわる過去をたずね、未来を夢みるさまざまな運動を、「ユートピア」と呼びます。そして「美しさ」にまつわる芸術、装飾工芸、建築デザインにテーマを絞り、暮らしの中の「美しいユートピア」をみつめます。美しい暮らしを求める20世紀日本のユートピアをたずね、当時の来るべき世界を振り返り、今日のユートピアを思い描く方法を探る

**会期** 3月22日(日)まで、10:00～18:00(水曜休館、ただし、3/18開館、3/6、20、21は夜間開館18:00まで開館、入館は19:30まで)

**入館料** 一般1,200円

**会場・問合せ** パナソニック汐留美術館

東京都港区東新橋1-5-1 パナソニック東京汐留ビル4F

ハローダイヤル 050-5541-8600

<https://panasonic.co.jp/ew/museum/>

## 山田紗子展 parallel tunes

**概要** 自然と人との音が響き合う、新しい建築を予感させる注目の建築家、山田紗子氏の初の個展を開催。ギャラリー空間を環境と捉え、自然、生物、ランドスケープなどが複雑な旋律を奏でながら共鳴する氏独自の世界を表現

**会期** 4月16日(木)～7月12日(日)、11:00～18:00(月・祝日休館、5/4～6、ただし5/3は開館)

**入場料** 無料

**会場・問合せ** TOTOギャラリー・間

東京都港区南青山1-24-3 TOTO乃木坂ビル3F

tel 03-3402-1010

<https://info.jp.toto.com/gallerma/index.htm>

## 不燃化粧仕上げ材

## 「リアルデコ Vol.8」

マテリアル柄を拡大



特殊印刷技術により素材のリアルな表情を再現した不燃化粧仕上げ材(壁紙)。2005年の発売開始以来20年超、オフィス、商業施設、宿泊施設、医療施設など不燃市場を中心とした各種市場に採用。新作発売ではマテリアル柄(石目柄・抽象柄)を拡大。397アイテムとなった。

## 東リ(株)

tel 06-6494-6605

<https://www.toli.co.jp>

## ハンガーフック

ステンレス ハンガーフック  
HK-RW型ロングタイプ

スガツネ工業(株)アーキテリア事業部が販売する「ステンレス ハンガーフック HK-RW型ロングタイプ」は、ステンレス鋼製で堅牢かつシンプルな形状なのでさまざまな空間に調和できるハンガーフック。特長としてアーム部分が長いので、厚みのあるコートや衣類を複数枚まとめて掛けられるためホテルや店舗のディスプレイスタンドなどに最適。ヘアライン仕上げとマットブラックの2色展開しており、使用空間の雰囲気に合わせて選ぶことができる。付属品として、十字穴付皿タッピンねじ4×36(ステンレス鋼)がある。なお、ネジ頭はフックと同じ仕上げ。

## スガツネ工業(株)

アーキテリア事業部(家具金物・建築金物部門)

tel 03-3864-1122

<https://www.sugatsune.co.jp>

## 床材

## 「メッセージオフィス」

OAフロアに直接貼れるオフィス用  
天然木フローリング

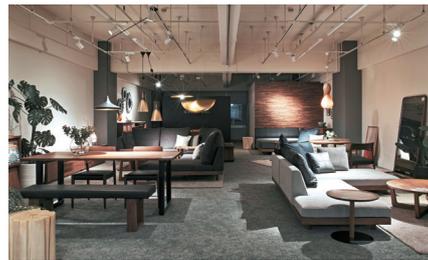
「メッセージオフィス」は厚み6.3mmの薄型設計により一般的なタイルカーペット(約6.5mm)と同等の厚みを実現。OAフロア下地に施工した際も、フローリングとカーペットの境界で段差が生じにくく、つまづきリスクの低減につながる。OAフロア下地専用開発した変成シリコン系接着剤を使用。退去時にはOAフロアを傷めにくく剥離することが可能。土足使用が前提となるオフィス環境を想定し、摩擦・水分・汚れに強い塗装仕様を採用。衛生性能は抗ウイルス、抗菌性能のほか、耐薬品性能、耐汚染性能、室内空気環境性能を備えている。表面材には天然木突き板を採用。木目のゆらぎや照り、経年変化など、本物の木ならではの表情を楽しめ、無機質になりがちなオフィス空間に、温かみと上質感をもたらす。企業イメージや空間価値の向上につながる。

## 朝日ウッドテック(株)

tel 06-6245-9505

<https://www.woodtec.co.jp>

## 家具

マスターウォール五反田TOC  
ショールームオープン

マスターウォールの最新の世界観を体感できる法人向けショールーム。完全予約制。土曜日・日曜日も営業。ゆっくりと商品をお試しいただけるほか、担当スタッフによる説明も可能。新商品「DANISH FREE SOFA」、「Blueprint CEINAE CASTERチェア」126,500円(税込)や人気商品も展示。今後、マスターウォール五反田ショールームでは法人向けにイベントも開催する予定。

## マスターウォール 五反田TOCショールーム

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-22-17

TOCビル4F

営業時間 10:00～17:00(予約制、水曜、年末年始休館)

☎ 0120-993-992

<https://www.woodtec.co.jp>

特集  
第13回 まちづくり賞

日本建築士会連合会では、建築士あるいは建築士会の活動を支援するとともに、他団体や地域との連携を強化し地域まちづくりのさらなる発展に資するため、すぐれたまちづくり活動の実績を評価・表彰する「まちづくり賞」を実施してきた。そして昨年、第13回まちづくり賞が決定した。

次号では、その実施報告を行い、受賞団体とその活動事例について詳しく紹介する。



※次号の構成、タイトル、執筆者は変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

2026年3月1日発行（毎月1日発行）  
定価 786円（税込価格/送料別）  
振替 00150-5-98877  
会員の購読料は会費に含まれます。  
消費税増税に伴い、2019年10月号より価格を改定しました。

令和7年度 情報・広報委員会

- 委員長  
山本勝義 [滋賀]
- 委員  
片山和俊 [東京]・大石佳知 [岐阜]  
北尾靖雅 [京都]・荻窪伸彦 [大阪]・山本道善 [山口]
- 編集部  
片山和俊・北尾靖雅・橋本彼路子  
権藤智之・福島加津也・井本佐保里  
石黒由紀・六角美瑠・黒川宗範
- 編集アドバイザー  
大月敏雄・定行まり子・蟹澤宏剛・大高真紀子  
神子久忠・植久哲男・富永祥子・垂水英司

編集人  
片山和俊

発行人  
公益社団法人 日本建築士会連合会  
代表者 古谷誠章

発行所  
公益社団法人 日本建築士会連合会  
〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館  
tel 03-3456-2061 ~ 3 fax 03-3456-2067  
https://www.kenchikushikai.or.jp  
kaishi@kenchikushikai.or.jp

本誌に關しますお問い合わせは、メールにてお願いいたします。

編集/印刷製本  
バウスグラフィック株式会社

無断転載の禁止  
本書掲載の記事(本文、写真、図版など)を本会及び著者の承諾なしに無断で転載(翻訳、複写、データベースの入力、インターネットでの掲載など)することを禁じます。

Information

「旅から旅絵」では、会員の皆さまの旅のスケッチを募集します。詳細はp.40をご参照ください。  
問い合わせ・原稿送付先/編集担当宛て [kaishi@kenchikushikai.or.jp](mailto:kaishi@kenchikushikai.or.jp)

本誌への「広告」掲載および「新製品」欄のお問い合わせについて

広告代理店 株式会社建報社宛にご連絡ください。TEL.03-5244-9335(代表)  
また、建報社E-mail : [info@kenchiku.co.jp](mailto:info@kenchiku.co.jp) から、お問い合わせできます。

本誌掲載の原稿について

本誌に掲載されている依頼原稿は、筆者の責任において執筆いただいております。  
したがって、本会の見解と異なる場合もあることをご告知おきください。

建築士会の綱領

- われらの建築は 人類の幸福のため 最良の芸術たるべし
- われわれ建築士は 社会の発展のため 最新の指導者たるべし
- わが建築士会は 会員の向上のため 最善の団結たるべし

建築士会会員倫理規定

公益社団法人日本建築士会連合会は、建築士の社会的使命と職責の重大性に鑑み、建築士会会員が遵守する倫理規定を定める。

1 法令等の遵守と品位の保持

建築士会会員は、建築士法を始め関係法令・定款などを遵守し、品性とモラルの向上・保持に努める。

2 知識および技能の維持向上

建築士会会員は、常に建築や地球環境などに関わる知識および技術の研鑽に励み、技能の維持向上に努める。

3 相互の信頼と協力

建築士会会員は、相互に信頼し合い、必要に応じ、他の専門家の協力を得て、業務を遂行するよう努める。

4 秘密の保持

建築士会会員は、業務上知り得た秘密を他に漏らしてはならない。

5 説明責任

建築士会会員は、依頼者に対し、その業務に関する十分な説明を行い、理解を得るよう努める。

6 情報の開示

建築士会会員は、業務範囲および業務能力などを示す情報の開示に努める。

7 地域社会への貢献

建築士会会員は、地域の歴史・文化を守り、良好な景観の形成など、地域社会に貢献するよう努める。

# 監理技術者講習 オンデマンド講習のご案内

令和8年4月  
開始

令和8年4月にオンデマンド講習の受付をスタートします。受講される皆様に会場へお越しいただくことなく、インターネット環境の整ったご自宅のパソコンや職場のパソコンにて受講可能です。(修了考査の解答までウェブ上で完結します)

## お申込みから講習までの流れ



## 講習プログラム

建設業法施行規則第17条の13の規程に基づき、下記の講義+修了試験(合計360分以上)を行います。

建設業界の現状	監理技術者制度と責務	契約制度
施工計画と施工管理の留意点	品質管理	安全衛生管理
環境管理	生産性向上と最新技術・材料の動向	建築設備工事

## オンデマンド講習受講料

オンデマンド講習受講料(Web 申込のみ) …… **9,500**円(税込)

※受講料にはテキスト・修了履歴ラベル交付費用・登録料・その他送料等含まれます。

## 監理技術者とは

元請負の特定建設業者が当該工事を施工するために締結した下請契約の請負代金総額が5,000万円以上(建築一式工事は8,000万円以上)の場合に専任で配置する技術者のことです。

監理技術者の職務は、施工計画の作成、工程管理、品質管理その他の技術上の管理及び工事の施工に従事する者の指導監督です。

監理技術者は、下請負人を適切に指導、監督するという総合的な役割を担うため、主任技術者に比べ、より厳しい資格や経験が求められます。

**\*対面講習も実施中。開催日程・詳細等は、ホームページをご確認ください。**

お申込み

お申込みは連合会ホームページから

<https://www.kenchikushikai.or.jp>

国土交通省監理技術者講習登録講習機関12号(登録日…平成27年6月22日)

公益社団法人日本建築士会連合会 監理技術者講習本部

〒108-0014 東京都港区芝5-26-20 建築会館5階



中大規模木造の  
構造設計・構造計算  
お任せください



## 中大規模木造専門の 構造設計事務所

木構造デザインでは、在来軸組工法から大規模大断面工法、2×4工法、金物工法やCLT工法まで多種多様な工法の構造計算・構造計画をサポートしています。ご相談・仮定断面のご提案は無料で行っています。

資料請求・お問い合わせはこちらから

<https://tsdesign.co.jp>

木構造デザイン 検索

株式会社 木構造デザイン

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-13-5 赤坂エイトワンビル7階 TEL 03-6897-6322

